

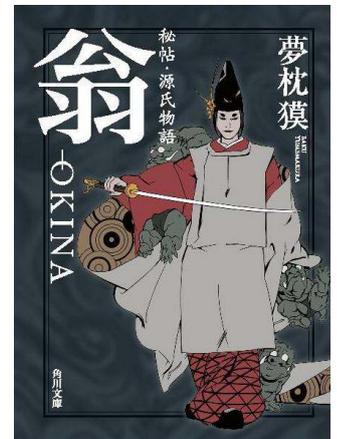
**映画『源氏物語 千年の謎』電子書籍キャンペーン実施中！
夢枕獏の新作を単行本・文庫・電子書籍 三形態同時発売
『秘帖・源氏物語 翁—OKINA』 12月2日配信**

角川グループのデジタル戦略会社である、株式会社角川コンテンツゲート(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:浜村弘一)は、角川グループ直営の電子書籍配信プラットフォーム「BOOK☆WALKER」にて、株式会社角川書店(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:井上伸一郎)が刊行する『秘帖・源氏物語 翁—OKINA』(夢枕獏/著)を単行本・文庫の発売日である12月2日に、電子版を同時配信いたします。

『源氏物語』の中でも特に有名な、六条御息所の生霊が葵の上に取り憑く「葵の巻」を、『陰陽師』などで名高い夢枕獏が大胆にアレンジした、『秘帖・源氏物語 翁—OKINA』が12月2日に単行本・文庫・電子書籍の三形態で同時発売されます。電子書籍版は、他の電子書籍サービスに先行して「BOOK☆WALKER」で配信されます。本作は、「BOOK☆WALKER」のストア「文芸館」で、毎月15日に配信されているデジタル文芸誌『デジタル野性時代』で連載されていた作品です。

三形態で同時発売されるのは、角川書店としては、初の試みです。また、本作は、BOOK☆WALKERが株式会社ドワンゴと共に提供する「ニコニコ静画(電子書籍)」サービスでもお楽しみいただくことができます。

本作と同じく『源氏物語』をテーマにした映画『源氏物語 千年の謎』が12月10日(土)より全国東宝系にて公開されます。映画公開を記念し、BOOK☆WALKERでは12月1日より「映画『源氏物語 千年の謎』電子書籍キャンペーン」を開催しています。映画原作の他、千年の時を超え、デジタルで読む禁断の『源氏物語』関連書籍18点が集結しています。本日配信された『秘帖・源氏物語 翁—OKINA』も本キャンペーンにラインナップされています。



『秘帖・源氏物語 翁—OKINA』あらすじ:

高麗人の相人が人相観を頼まれた美貌の幼子。幼子は帝王にも昇る相を持っていたが、その背後に白髭を生やした老翁が憑いていて、彼を驚かせる。それから時は流れ——当代一の貴公子・光の君の妻、葵の上に、妖しいものが取り憑く。どうやら、葵祭の車争いで恥をかかされた六条御息所の生霊らしいが、並の陰陽師ではまったく歯がたたない。最後に光の君が訪れたのは、妖しい外法の陰陽師・蘆屋道満のところだった。

「BOOK☆WALKER」とは:

iPhone/iPad/iPod touch 及び、Android OS 搭載端末向けの角川グループ直営電子書籍配信プラットフォーム。現在は、ストア・ビューアー一体型アプリケーションとして、公開されています。ライトノベル、コミック、文芸、新書を中心とした角川グループが持つ豊富な作品を、約3,000タイトル電子化し、販売を行っています。近日中にPC版の公開を予定しており、これまで以上に多くの作品を配信するほか、ニコニコ動画やGREE等の外部ソーシャルメディアとの連携サービスを順次公開し、サービスを拡充させてまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社角川コンテンツゲート BOOK☆WALKER事業本部 サービス開発部

担当: 松山

Tel: 03-3238-8474 Fax: 03-3238-9086 Mail: bw@kadokawa-cgate.co.jp

公式サイトURL: <http://bookwalker.jp> 公式 Twitter アカウント: @BOOK_WALKER